

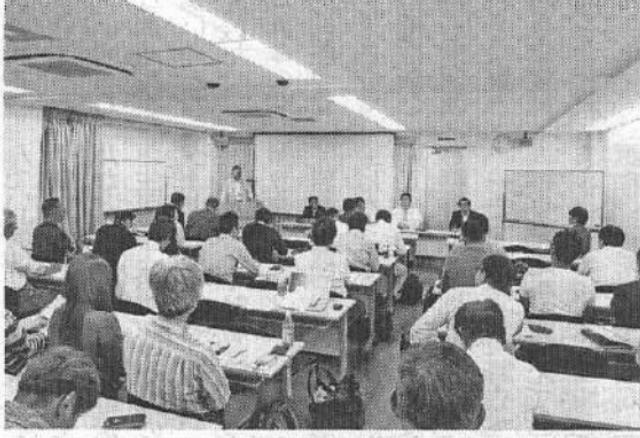
太陽光発電所の トータルO&M普及に向けて (二社)新エネルギーO&M協議会

理事長 池田 真樹

は、O&Mのビジネスを新たに立ち上げたい販売店、施工店向けの「丸ごと立ち上げパック活用セミナー」や、O&Mの新技術・ノウハウ共有のための「O&M技術セミナー」、発電事業者向けの「不安解消相談会」などあけましておめでとうございます。新年の門出(ショマーレ)では、太陽光発電所のO&M普及にあたり一言ご挨拶申し上げます。

新エネルギーO&M協議会として、太陽光発電所が社会的使命に応えていけるよう、定期的に検査を行

議会【略称JOMARE】では、太陽光発電所のO&M普及に向けたさまざまな活動をしております。昨年



い、必要な治療をすることがO&Mの目的ですが、一方で、検査や治療のコストに目を向けていくことが時代の要請になります。

O&M業務は、点検を位置付けており、実施し異常があれば駆付けて、

日先の対応が優先されたら草刈りを行なうなど、個々の業務に追われる「点の業務」にならがちなかで捉え直し、点を線で捉え直し、「20年間トータルの安

立つたO&Mへ変革し、件数は増えてきておりましたが認定件数に対し導入

▶2019年6月に開催された新エネルギーO&M技術セミナーは第2回協議会が主催しました。

全・安定運転の視点に

業界を取り巻く環境が

今後大きく変化していく

申上げます。

なか、太陽光事業にどつて何よりも重要なことは発電所の安全・安定稼働であり、O&Mがその一端を担っていく必要があり、発電事業者が自身が行う「O&MのDIY化」なども含め、O&M業務の最適化を図っていきたいと考えております。

新エネルギーO&M協議会は、皆様のご理解と支援よろしくお願い申上げます。